

## 令和4年度国土交通大臣表彰 (建設事業関係功勞)

令和4年7月11日、国土交通大臣表彰(建設事業関係功勞)の表彰式が東京都の国土交通省共用大会議室で行われ、本協会の西山泰弘玖珂支部長が受賞しました。

西山玖珂支部長の功績としては、多年にわたり(一社)山口県建設業協会理事及び支部長として地方建設業界の発展に寄与したことが受賞につながりました。

表彰式では、斉藤鉄夫国土交通大臣から受賞者に対し、社会資本整備関係の各分野での長年にわたる活躍とこれまでの努力と功績に深く敬意を表するとともに、災害からの復旧・復興に「地域の守り手」として特段のご支援とご協力をいただいていることに対して感謝の言葉が述べられました。



西山泰弘玖珂支部長



斉藤鉄夫国土交通大臣

## 国交省との意見交換会を行いました

本協会では、国事業における諸課題について意見交換を行い、地域の建設業の発展を目的として、8月5日に山口河川国道事務所及び山陰西部国道事務所、8月29日に中国地方整備局と意見交換会を開催しました。

新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止の観点から、山口河川国道事務所及び山陰西部国道事務所との意見交換会は、2年続けて書面会議の形式で開催し、昨年度の中国地方整備局との意見交換会は、オンライン会議の形式で開催しましたが、今年度は、いずれの交換会も対面での開催となりました。

本協会からは、井森会長をはじめ副会長、議題提案を行った会員企業が出席し、両事務所からは、所長をはじめ副所長、関係課長等が出席され、また、中国地方整備局からは、企画部長をはじめ技術調整管理官等が出席されました。

会議では、本協会が提出した議題を中心に様々な事案について協議を行い、国からは、真摯な回答があり、有意義な意見交換会となりました。



## 知事及び県議会議長に対して 要望書を提出しました

令和5年度の県予算について、令和4年11月30日に、正副会長が村岡知事及び柳居県議会議長を訪問し、要望を行いました。

最初に、議長応接室において、二木副議長同席の下、井森会長が議長に直接要望書を手交し、「公共事業予算の安定的な確保」や「地元企業への優先発注」のほか、新規に「工事関係書類のデジタル化・オンライン化の推進」などについて要望を行いました。

会談では、和やかな雰囲気の中、施工時期の平準化のほか、台風14号の災害対応についても話題となりました。

続いて、知事との会談では、知事室において、井森会長が知事に直接要望書を手交し、同様に要望が行われました。

会談では、施工時期の平準化や災害対応のほか、県の新しい総合計画についても話題となりました。



村岡副政知事



柳居俊学議長

## 建設懇話会を開催しました

本協会では、当面する様々な懸案事項等に対処するため、協会内に常置委員会を設け、議論・検討を行っているところです。

経営・環境、労務・土木、建築・設備の3委員会での協議を経て、総務委員会において県への意見、要望等を取りまとめ、令和5年1月17日の建設懇話会において、県との意見交換を行いました。

新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止の観点から、本年度の建設懇話会は、昨年に引き続き出席者を限定し、本協会からは、正副会長及び各委員会の委員長のみが出席しました。また、県からは、土木建築部長をはじめ、幹部職員が出席しました。

会議では、最近の話題となる賃金引上げによる経費率アップや残土処理をはじめ、総合評価方式に対する各意見、要望等に対し、県から真摯な回答があり、有意義な意見交換となりました。

本協会としては、今後とも、こうした機会を通じて、県に対して要望等を行い、地域建設業の発展に取り組んでいきます。

